



1/13(火) 与板の新交流拠点 いこいね☆よいた OPEN!

与板地域交流拠点施設
所在地=与板町与板甲134番地 開館時間=午前9時～午後9時30分(支所部分は平日午前8時30分～午後5時15分)



与板地域に、新たな交流拠点施設「いこいね☆よいた」がオープンします。コミュニティセンターや支所が入るほか、イベントやサークル活動に便利なスペースも充実。住民の多様な交流と活動を生み出し、地域のにぎわいにつなげます。
問与板支所地域振興・市民生活課☎44・0062 (1月12日までは☎72・3201) ▶詳しくは[こちら](#)

多目的ホール



大型のプロジェクターや鏡、音響設備を整備。イベント時など広く使いたいときは、屋根付き広場とつなげて利用も可能

図書・学習スペース



勉強やパソコン作業ができるスペースも

調理室



5台の調理台でみんなで楽しくクッキング♪

和室



お茶会ができるよう茶釜用の電気コンロなども完備

音楽・活動ルーム



防音仕様なので思い切り楽器演奏や合唱をしても大丈夫

みんなで一緒にいこいね～ オープニングイベント

1月13日(火) ▶開所式…午前10時から (40分程度)
内テープカット、本与板神楽舞 ▶施設見学…午前9時～午後5時 (18日(日)まで) ▶作品展…午前9時～午後9時 (2月1日(日)まで、1月13日～18日は午後5時まで) 内与板地域の園児・小・中学生の絵の展示

**オープン記念展示
よいた今昔物語～写真で見る街並みの記憶と
新たな交流の始まり～**

5月31日(日)までの午前9時～午後5時 (月曜休館) 場与板歴史民俗資料館

18日(日) オープニングイベント
▶開会式、本与板神楽舞…午前10時～10時30分 ▶餅の振る舞い…午前11時から(無くなり次第終了) ▶ライブイベント…午後2時から 内宇崎竜童さん(写真)のライブ、地元グループのコーラス、抽選会定200人先着) 問よいたコミュニティ協議会☎44・0070

25日(日) ▶美♡フェス…午前10時～午後3時 内
「美」をテーマにしたトークショー、講座、マルシェなど



NAGAOKA News

市政の最近のできごとを紹介します。



OriHimeを通じて社会参加の第一歩

外出が困難なひきこもり状態の人や障害のある人が分身ロボット「OriHime」を通じて交流や就労体験に挑戦する実証実験を行いました。民間企業の先進技術を活用して市民生活の向上につなげる「NaGaOKaオープンイノベーション」の取り組みの一つです。

参加者は社会福祉センター内の店舗にあるOriHimeを遠隔で操作し接客。心理的なハードルを下げ、安心して社会とつながる環境をつくることで、社会参加や就労への一歩を後押しします。(11月11日～27日)



中学生の意見 教育施策に反映へ

学校で利用が進むタブレット端末の使い方などをテーマに、教育長らと市内の中学生が意見を交わしました。

生徒は「実験データをいつでも活用できて便利」「生徒会活動での情報共有に役立つ」と報告。学校外で触れる機会が増えた生成AIの利用には「過信せずに自分の考えを持つことが大切」「使い方を学校で教えてほしい」などの意見が出ました。

市は、こうした率直な意見を活かし、より実行性の高い教育施策を進めます。(11月26日)

働き方改革を推進 優良企業を表彰

業務や職場環境の改善で、企業の創意工夫ある取り組みを表彰する「はたプラチナ賞」。障害者雇用の社員をサポートする担当者の配置や非正規雇用職員へのフレックスタイム制の導入など、多様な人材が働きやすい環境を整える(株)三ツ葉パーツが受賞しました。

「働き方改革特別賞」は、希望する時間と業務内容で働く職種をつくった(株)太陽メディアサービスと、生活に合わせた勤務時間で育児休暇取得・復帰率100%を維持する(株)安全給食サービスに決まりました。(11月19日)



民生委員・児童委員の新任期始まる

住民の悩みや困りごとを聞き、市役所などの関係機関へつなぐ民生委員・児童委員の新任期が12月から始まりました。

委嘱辞令伝達式では、市長が代表者に厚生労働大臣の委嘱辞令を手渡しました。任期は3年で、新任の278人を含む536人が活動。民生委員をサポートする民生委員協力員にも登録状を交付しました。

市長は「住民同士が助け合う社会となるよう、困っている人の問題解決の支援をお願いしたい」と述べました。(12月1日)